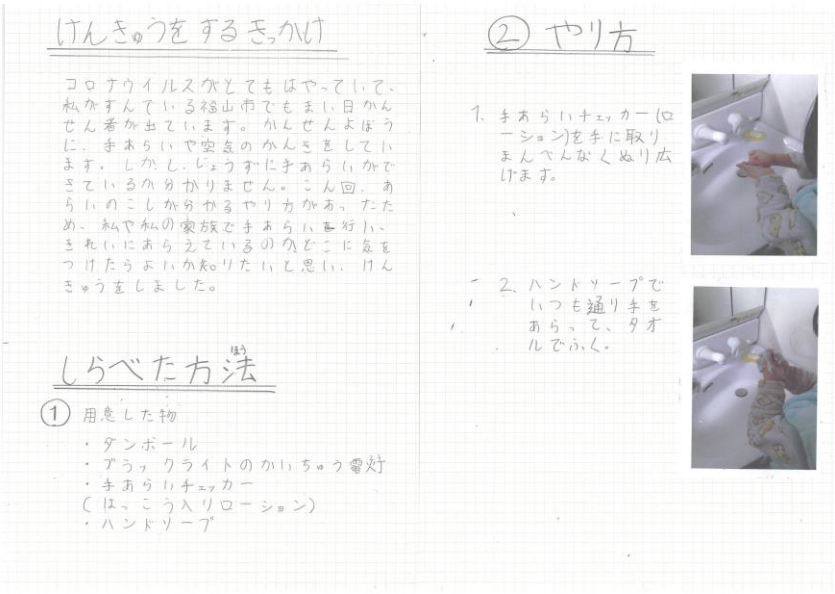
「手あらいのけんきゅう」

坪生小学校　３年　猪原　叶羽



けんきゅうをするきっかけ

コロナウイルスがとてもはやっていて、私がすんでいる福山市でもまい日かんせん者が出ています。かんせんよぼうに、手あらいや空気のかんきをしています。しかし、じょうずに手あらいができているかわかりません。こん回、あらいのこしからかるやり方があったため、私や私の家族で手あらい苦手、きれいにあらえているのかをここに気をつけたらよいかなりたいと思い、けんきゅうをしました。

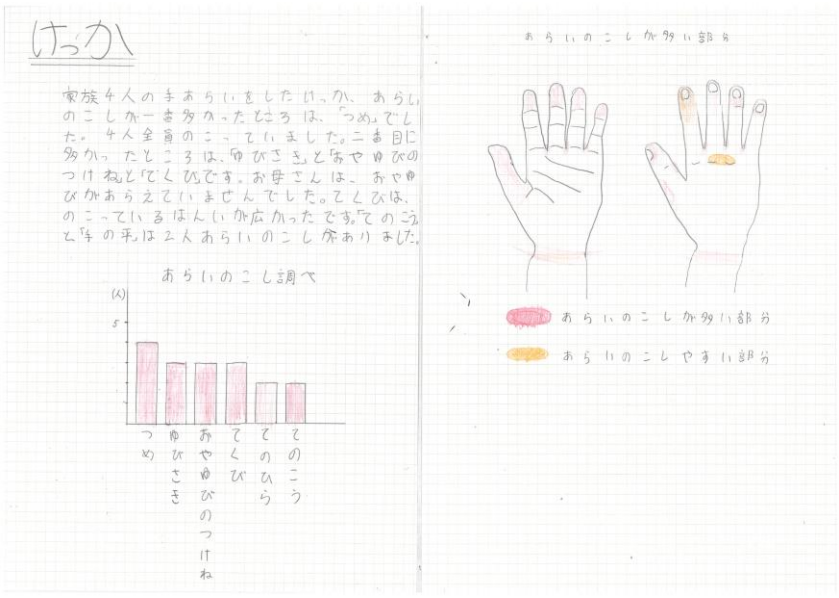
しらべた方法

① 用意した物

・ダンボール
・ブラックライトのかいちゅう電灯
・手あらいチェッカー
（はっこう入りローション）
・ハンドソープ

② やり方

1. 手あらいチェッカー（ローション）を手に取りまんべんなくぬり広げます。
2. ハンドソープでいつも通り手をあらって、タオルでふく。



けっか

家族４人の手あらいをしたけっか、あらしのこしが多かったところは、「つめ」でした。４人全員のこっていました。二番目に多かったところは、「ゆびさき」と「おやゆびのつけね」と「てくび」です。お母さんは、おやゆびがあらえていませんでした。てくびは、のこっているはんいが広かったです。「てのこう」と「手の平」は２人あらいのこしがありました。

あらいのこし調べ

(人)
5

つめ　ゆびさき　おやゆびのつけね　てくび　てのひら　てのこう

あらいのこしが多い部分

あらいのこしが多い部分
あらいのこしやすい部分

みんな手をあらっているけどちゃんとあらえているのか分からないので家で調べてみました。

手の平→手のこう→おやゆびのねじりあらい→ゆびさきやつめは手の平でこする→手くびのねじりあらい，のじゅんじょであらうときれいにあらえます。